

# 北 鎌 尾 根

平成 27 年 9 月 11 日 (金) ~13 日 (日)  
参加者：鳴原、右田 (記)

9/10(木) 21 時過ぎに鳴原車で自宅を出発。安曇野の道の駅でテントを張り、仮眠する。

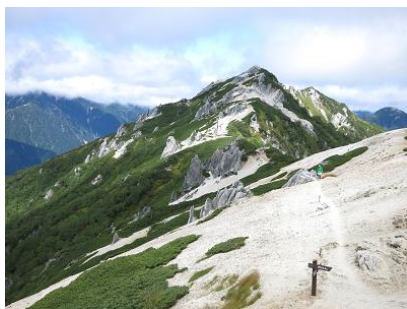
9/11(金) 中房温泉 7:30→合戦尾根→10:50 燕山荘→14:20 大天井ヒュッテ (小屋泊) 晴れ

朝から天気は良さそう。小屋泊まりで荷物は軽いので合戦尾根の登りもさほど辛くない。ところどころ紅葉したナナカマドを楽しみながら燕山荘に向かう。人気のコースなので、老若男女、いろんなグループが登っている。燕山荘に着きしばし休憩。目の前の燕岳はパスして大天井ヶ岳方面へ向かう。30 数年ぶりで通るがほとんど記憶にない。意外とアップダウンがあり、長い大天井岳のトラバース道を抜け、大天井ヒュッテに到着。とりあえず、冷えたビールで乾杯。明るいうちに貧乏沢の下降点を確認に行く。小屋から 20 分ほどで到着。「貧乏沢入口」の木製標識があり、踏み後も明瞭である。小屋に戻り、明日の行程を話し合う。小屋は 30~40 人ほどの泊り客があるが、北鎌は我々だけのよう。夕食のとんかつをいただき、早々に就寝。

をいただき、早々に就寝。



(合戦尾根からの燕岳と紅葉)



(燕 岳)



(貧乏沢入口)

9/12(土) 大天井ヒュッテ 5:10→5:30 貧乏沢入口→7:30 天井沢との合流点→7:50 北鎌沢出合→右俣→10:05 北鎌のコル→独標ピーク過ぎた稜線上 13:15→北鎌平→16:20 槍ヶ岳→17:25 ヒュッテ大槍 (小屋泊) 晴れ

いよいよ北鎌へ向け出発。先行きが見えないので緊張する。天候は申し分のない快晴。昨日確認しておいた貧乏沢の入り口まで行き、沢を下る。がれ場と樹林帯を縫いながら下って行くが、足場が不安定で非常に歩きにくい。難儀しながらきっちり 2 時間かかり、天井沢との合流点に到着。直前の大雨で水量を心配していたが、渡渉には問題なさそう。左手の上流部に向かって、20 分ほど広い河原を歩き、特徴的な立ち枯れの木がならぶ、北鎌沢出合に到着。休憩していると水俣乗越方面から一人歩いてきた。先に出発し、ネット情報を思い出しながらコースを選択するが、不明確なところが多い。確信が持てないまま、登って行くが結局想定どおりのルートに登っていた。貧乏沢の下りで結構難儀し、この登り返しは非常に辛い。岩登りの技術を必要とするような悪所も何か所もある。北鎌のコルに着いた時はほっとした。しかし、本当にしんどいのはここからだった。北鎌尾根に出たからのアップダウンはこたえる。精神的なプレッシャーもあるのだろうが、槍まで到着できないのではないかとと思うほどしんどい状態だった。それでも前に進まないといけないので、喘ぎながら進み、一つ一つピークをクリアして行く。段々と独標 (2,912m) が目の前に迫ってきて、凄い迫力。独標は直登せず、右側の千丈沢側をトラバースするのだが、踏み後をたどって行くと、ルートが怪しくなる。戻って再

度確認し少し上の岩場にルートを確認。ここから、本格的な岩稜となり、ほとんど岩登りの世界だが、鳴原さんが先に登っていくので、私も確保なしで着いていく。岩登りに慣れてくると、体力的にも精神的にもわずかだが安定してくる。開き直りと言ったほうが近いかも知れないが、ひたすら岩稜にルート求めて登って行くと独標を過ぎたあたりの稜線に出た。槍まではまだ遠い。ここからは、トラバースは避け、できるだけ稜線上にルート求めて進んでいく。実際、トラバースの踏み後は不安定でリスクが高そうである。稜線上は岩もしっかりしており、快適に歩ける。先の稜線に数人のパーティが登っているのが見える。今日は、先ほどの一人とこのパーティぐらいか、非常に空いている。どのポイントを歩いているのか不確かだが、やがて北鎌平らしきところを通過。槍が目前に迫ってきて、ようやくここまで来たかという感じ。先の数人パーティはトラバースしているが、引き続き岩稜を登る。槍を登り出したところで数人パーティに追いつく。我々のスピードが速い訳ではないのだが、ザイルで確保している分、時間が掛かってしまったようだ。このパーティが最後のチムニーのところで迷っているので、鳴原さんが迷わず先行していく。確保なしで大丈夫かなと不安な個所だが、思い切って登る。ここを抜け、左側にルートを取ると頂上の登山者に出迎えられる。ついにやった、バンザイ。今までにない達成感で痺れる。頂上は込み合っており、小屋の時間があるので、余韻を楽しむ時間もなく、早々に下山し、大槍ヒュッテに無事、到着。12時間の長い登攀であった。



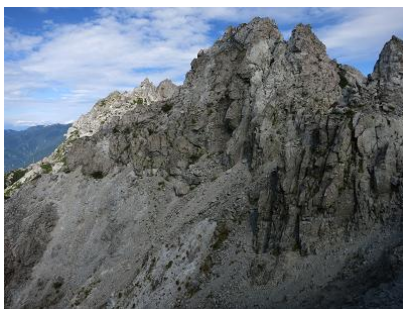
(北鎌沢出合)



( 独標 )



(独標からの北鎌尾根)



( 独標 )



(北鎌尾根から槍)



(槍ヶ岳直下)

**9/13(日) ヒュッテ大槍 4:40→5:50 水俣乗越→東鎌尾根→9:20 大天井ヒュッテ→12:00 燕山荘→14:30 中房温泉 曇り時々霧雨 強風**

朝から風が強い。天候が下り坂である。東鎌尾根をひたすら歩く。途中の水俣乗越でヘルメットを被った二人に出会ったので、話を聞くと今日、北鎌をやるとのこと。天候が心配である。大天井岳を過ぎたあたりから霧雨まじりの強風が吹きつける。ようやく燕山荘に到着。寒い。早々に合戦尾根の下山にかかる。ここの下りも単調でつらい。ようやく着いた中房温泉は晴れでした。有明荘の広い露天風呂につかり、帰路に着く。

予想以上に体力的に厳しいコースだった。ルートは事前に調べておいたことがいくつか役にたった。鳴原さんに同行していただいたことで安心感があり、振り返っても非常に厳しいルートだったと思う

が、なんとか念願の北鎌尾根を縦走できた。

また、ノーザイルというのも達成感のひとつになりました。嶋原さんありがとうございました。